
無口な彼女は答えない。

渡鍋 直人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

無口な彼女は答えない。

【Nコード】

N 6 6 3 4 P

【作者名】

渡鍋 直人

【あらすじ】

病気の彼としゃべらない彼女の話

彼は知っていました。

自分の命がもう長くないことを。

彼はわかっていました。

自分に好きな人ができたことを。

病室の窓から見えた彼女は帽子と長いスカートがとても似合っていました。

人が嫌いな彼でしたが、なぜか素敵に見えました。

外の景色も嫌いな彼がその日から窓を開けはじめました。

医者も看護婦も家族も友人もみんな驚きました。

彼が何を見ているか知らなかったからです。

一年が経った頃でも彼は病室の窓から彼女を見ていました。

彼女も一年前と変わらぬ場所に立っていました。

彼は知りませんでした。

彼女が銅像だということを。

彼は彼女に毎日話しかけましたが、無口な銅像は答えてくれませんでした。

医者も看護婦も家族も友人も何も言いませんでした。

彼女と話すことが、目も見えなくなった彼の唯一の生きがいだとわかっていたからです。

二年経った今、彼はもう亡くなっていました。

けれど銅像は、彼の愛した彼女は今でもそこに立っていました。

帽子と長いスカートを風になびかせながら――

（後書き）

以前ブログに載せたものです。

初書きです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6634p/>

無口な彼女は答えない。

2010年12月31日05時03分発行